

2019年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年5月9日

上場会社名 株式会社フリークアウト・ホールディングス 上場取引所 東
 コード番号 6094 URL <https://www.fout.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 Global CEO (氏名) 本田 謙
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 永井 秀輔 (TEL) 03(6721)1740
 四半期報告書提出予定日 2019年5月15日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年9月期第2四半期の連結業績(2018年10月1日~2019年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		EBITDA		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年9月期第2四半期	9,030	31.6	△327	—	△288	—	93	△85.5	△475	—
2018年9月期第2四半期	6,862	11.9	△4	—	355	△55.1	648	△24.7	184	△67.6

(注) 包括利益 2019年9月期第2四半期 △409百万円(—%) 2018年9月期第2四半期 118百万円(△82.5%)

(注) EBITDA=営業利益+減価償却費+のれん償却額+持分法による投資利益

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年9月期第2四半期	△33.18	—
2018年9月期第2四半期	13.92	12.95

(参考) 持分法投資損益 2019年9月期第2四半期 183百万円
 2018年9月期第2四半期 416百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2019年9月期第2四半期	24,851	8,734	30.4
2018年9月期	15,636	4,495	26.9

(参考) 自己資本 2019年9月期第2四半期 7,563百万円 2018年9月期 4,204百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年9月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2019年9月期	—	0.00	—	—	—
2019年9月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2019年9月期の連結業績予想(2018年10月1日~2019年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		EBITDA		親会社株主に帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	19,000	28.9	100	—	900	192.6	1,400	65.9	530	—
										円 銭
										35.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 有
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 1社(社名) Playwire, LLC 、除外 1社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2019年9月期2Q	15,904,700株	2018年9月期	13,320,900株
② 期末自己株式数	2019年9月期2Q	144,340株	2018年9月期	144,310株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2019年9月期2Q	14,323,875株	2018年9月期2Q	13,219,038株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。
また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(日付の表示変更について)

当第2四半期連結会計期間より、日付の表示を和暦から西暦に変更しております。

○添付資料の目次

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記	2
(1) 四半期連結貸借対照表	2
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(企業結合等注記)	9

1. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,174,978	5,651,604
受取手形及び売掛金	2,602,221	4,442,888
未収入金	1,478,975	1,071,758
その他	773,589	1,133,925
貸倒引当金	△3,167	△20,389
流動資産合計	8,026,598	12,279,787
固定資産		
有形固定資産	265,611	279,431
無形固定資産		
のれん	1,311,300	3,752,081
その他	22,707	112,505
無形固定資産合計	1,334,007	3,864,587
投資その他の資産		
投資有価証券	5,157,306	7,382,247
長期貸付金	260,000	260,000
敷金及び保証金	374,119	305,717
繰延税金資産	214,763	223,202
その他	4,175	256,388
投資その他の資産合計	6,010,365	8,427,556
固定資産合計	7,609,985	12,571,575
資産合計	15,636,583	24,851,363
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,494,426	2,752,311
短期借入金	3,272,700	3,698,200
1年内返済予定の長期借入金	268,705	266,995
リース債務	2,747	2,747
未払法人税等	33,037	171,450
未払消費税等	87,124	58,168
賞与引当金	98,597	109,814
資産除去債務	7,953	—
その他	916,757	1,729,169
流動負債合計	6,182,049	8,788,857
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	4,500,000	4,500,000
長期借入金	411,657	2,781,655
リース債務	9,158	7,784
資産除去債務	38,525	38,643
固定負債合計	4,959,341	7,328,082
負債合計	11,141,390	16,116,940

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2018年9月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2019年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,433,755	3,333,834
資本剰余金	1,608,543	3,567,320
利益剰余金	1,472,430	989,988
自己株式	△322,159	△322,213
株主資本合計	4,192,570	7,568,929
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△6,020	4,308
為替換算調整勘定	18,419	△9,818
その他の包括利益累計額合計	12,399	△5,510
新株予約権	4,053	4,053
非支配株主持分	286,169	1,166,949
純資産合計	4,495,192	8,734,422
負債純資産合計	15,636,583	24,851,363

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
売上高	6,862,353	9,030,755
売上原価	4,877,772	6,687,377
売上総利益	1,984,580	2,343,378
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	714,893	1,004,993
のれん償却額	174,884	175,299
その他	1,099,702	1,490,991
販売費及び一般管理費合計	1,989,480	2,671,284
営業損失(△)	△4,899	△327,905
営業外収益		
受取利息	5,657	6,889
持分法による投資利益	416,030	183,196
その他	4,943	24,133
営業外収益合計	426,630	214,219
営業外費用		
支払利息	10,675	19,227
投資事業組合運用損	3,347	4,058
為替差損	31,304	54,356
社債発行費等	16,497	—
株式交付費	2,200	20,183
資金調達費用	—	76,493
その他	2,357	808
営業外費用合計	66,384	175,127
経常利益又は経常損失(△)	355,346	△288,813
特別損失		
固定資産除却損	—	624
投資有価証券評価損	—	3,442
段階取得に係る差損	—	27,382
特別損失合計	—	31,449
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	355,346	△320,262
法人税等	143,882	72,977
四半期純利益又は四半期純損失(△)	211,463	△393,239
非支配株主に帰属する四半期純利益	27,411	82,037
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	184,052	△475,276

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
四半期純利益	211,463	△393,239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△7,550	10,328
為替換算調整勘定	△85,020	△26,094
その他の包括利益合計	△92,571	△15,766
四半期包括利益	118,892	△409,005
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	99,666	△493,248
非支配株主に係る四半期包括利益	19,226	84,243

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2017年10月1日 至2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自2018年10月1日 至2019年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	355,346	△320,262
減価償却費	62,109	63,284
のれん償却額	174,884	175,299
株式交付費	2,200	20,183
資金調達費用	—	76,493
社債発行費等	16,497	—
段階取得に係る差損益(△は益)	—	27,382
賞与引当金の増減額(△は減少)	12,427	11,607
貸倒引当金の増減額(△は減少)	369	10,409
固定資産除却損	—	624
投資事業組合運用損益(△は益)	3,347	4,058
投資有価証券評価損益(△は益)	—	3,442
受取利息及び受取配当金	△5,657	△6,889
支払利息	10,675	19,227
為替差損益(△は益)	21,082	10,424
持分法による投資損益(△は益)	△416,030	△183,196
売上債権の増減額(△は増加)	△479,609	△405,770
未収入金の増減額(△は増加)	25,018	451,933
その他の資産の増減額(△は増加)	40,089	△2,630
仕入債務の増減額(△は減少)	157,749	258,531
その他の負債の増減額(△は減少)	△46,349	545,604
その他	7,659	4,796
小計	△58,188	764,552
利息及び配当金の受取額	4,050	4,778
利息の支払額	△13,270	△22,265
法人税等の支払額	△208,964	△99,125
営業活動によるキャッシュ・フロー	△276,372	647,940
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△48,603	△64,909
有形固定資産の売却による収入	—	165
無形固定資産の取得による支出	△8,579	△2,692
関係会社株式の取得による支出	△213,048	△361,127
投資有価証券の取得による支出	△485,786	△1,772,894
貸付けによる支出	△300,029	△89,773
敷金及び保証金の差入による支出	△2,868	△12,427
敷金及び保証金の回収による収入	3,865	88,062
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	△165,993	△2,464,967
その他	△28,786	△258,103
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,249,830	△4,938,666

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2017年10月1日 至 2018年3月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2018年10月1日 至 2019年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△1,136,820	423,790
長期借入れによる収入	—	2,423,506
長期借入金の返済による支出	△131,963	△130,002
転換社債型新株予約権付社債の発行による収入	4,483,502	—
株式の発行による収入	508,555	3,786,499
新株予約権の発行による収入	2,081	—
自己株式の取得による支出	△307,272	△54
リース債務の返済による支出	△1,084	△1,373
非支配株主からの払込みによる収入	—	55,020
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の売却による収入	—	717,090
その他	—	△38,694
財務活動によるキャッシュ・フロー	3,416,997	7,235,782
現金及び現金同等物に係る換算差額	△37,947	△6,676
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	1,852,847	2,938,379
現金及び現金同等物の期首残高	3,153,734	3,174,978
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	19,182	38,245
現金及び現金同等物の四半期末残高	5,025,763	6,151,604

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2019年1月9日付で、伊藤忠商事株式会社から第三者割当増資の払込みを受けました。この結果、当第2四半期連結累計期間において資本金が1,896百万円、資本準備金が1,896百万円増加し、当第2四半期連結会計期間末において資本金が3,333百万円、資本準備金が2,513百万円となっております。

(追加情報)

(連結納税制度の適用)

当社及び一部の国内連結子会社は、当第1四半期連結会計期間から連結納税制度を適用しております。

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 2018年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(企業結合等関係)

1. 新設子会社の取得による企業結合 (FreakOut USA Holdings, Inc. 及び Playwire, LLC)

2018年12月17日開催の取締役会決議に基づき、当社の100%子会社としてFreakOut USA Holdings, Inc. (以下、「Freakout USA」という。) を設立するとともに、Freakout USAは、2019年1月23日にPlaywire, LLC (以下、「Playwire」という。) の一部持分を取得して子会社化しております。その概要は次のとおりであります。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 Playwire, LLC

事業の内容 インターネットメディアの収益化支援事業

② 企業結合を行った主な理由

Playwireは、北米を中心として、主にエンターティメント・教育領域のインターネットメディアに向けて、メディアの広告収益化に必要なあらゆる広告技術 (SSP, Header Bidding 機能、Video Server など) を一元的に提供するプラットフォーム (Complete Monetization Platform) を開発・運営し、機械学習を活用した運用を実現することで、メディアの収益最大化を支援しています。この度当社では、Playwireを当社グループに迎え入れ、北米での実績がある最先端の同社プロダクトをアジア全域の当社拠点へ展開していくことで、当社およびPlaywireの両社のシナジー発現を通じてグループ企業価値の向上が見込めると判断し、同社の連結子会社化を決定いたしました。

③ 企業結合日

2019年1月23日 (持分取得日)

2019年3月31日 (みなし取得日)

④ 企業結合の法的形式

現金を対価とする持分取得

⑤ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

75%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

新設子会社であるFreakout USAが現金を対価として持分を取得したためであります。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

当第2四半期連結累計期間においては貸借対照表のみを連結しており、四半期連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	2,871百万円
取得原価		2,871百万円

(注) 上記の取得原価は暫定的な金額であり、今後の価額調整等により最終的な取得原価は上記と異なる可能性があります。

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 22百万円 (概算値)

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん金額

2,277百万円

なお、のれん金額は、取得原価が未確定であり、取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的な情報に基づき、暫定的に算定された金額です。

② 発生原因

今後の事業展開により期待される超過収益力から発生したものです。

③ 償却方法及び償却期間

投資効果の発現する期間にわたって均等償却いたします。なお、償却期間については取得原価の配分への結果を踏まえて決定する予定であります。

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	1,688百万円
固定資産	103百万円
資産合計	1,792百万円
流動負債	1,013百万円
固定負債	—
負債合計	1,013百万円

2. 連結子会社の取得による企業結合（株式会社adGeek 及びThe Studio by CtrlShift Pte. Ltd.）

2018年12月17日開催の取締役会決議に基づき、当社の連結子会社である株式会社adGeekは2019年1月7日に、The Studio by CtrlShift Pte. Ltd.（以下、「Studio CS社」という。）の一部株式を取得して子会社化しております。その概要は次のとおりであります。

(1) 企業結合の概要

① 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 The Studio by CtrlShift Pte.Ltd.
事業の内容 デジタルマーケティング事業

② 企業結合を行った主な理由

Studio CS社は、シンガポールを中心として東南アジアの幅広いエリアにおいて、インターネット広告代理店事業を運営しております。この度当社では、株式会社adGeekを通じて、Studio CS社を当社グループに迎え入れることで、Studio CS社の東南アジアにおける人脈、ネットワークを活かし、アジア主要エリアでのインターネット広告代理店事業をさらに強化することが、グローバルでの競争力向上によるグループ企業価値の向上に資すると判断し、同社の連結子会社化を決定いたしました。

③ 企業結合日

2019年1月7日（株式取得日）
2019年3月31日（みなし取得日）

④ 企業結合の法的形式

現金及び貸付金を対価とする株式取得

⑤ 結合後企業の名称

変更ありません。

⑥ 取得した議決権比率

70%

⑦ 取得企業を決定するに至った主な根拠

連結子会社である株式会社adGeekが現金及び貸付金を対価として株式を取得したためであります。

(2) 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

当第2四半期連結累計期間においては貸借対照表のみを連結しており、四半期連結損益計算書に被取得企業の業績は含まれておりません。

(3) 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	222百万円
	貸付金	83百万円
取得原価		305百万円

(注) 上記の取得原価は暫定的な金額であり、今後の価額調整等により最終的な取得原価は上記と異なる可能性があります。

(4) 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザー費用等 9百万円(概算値)

(5) 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

① 発生したのれん金額

290百万円

なお、のれん金額は、取得原価が未確定であり、取得原価の配分が完了していないため、入手可能な合理的な情報に基づき、暫定的に算定された金額です。

② 発生原因

今後の事業展開により期待される超過収益力から発生したものです。

③ 償却方法及び償却期間

投資効果の発現する期間にわたって均等償却いたします。なお、償却期間については取得原価の配分への結果を踏まえて決定する予定であります。

(6) 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産	279百万円
固定資産	6百万円
資産合計	286百万円
流動負債	264百万円
固定負債	—
負債合計	264百万円